

栗山町文化財講座

『栗山の社日碑―豊饒の大地を見守る神々―』

受講申込書

申込期限 令和7年11月25日（火）

☐窓口へ提出もしくはFAXにて申込みの場合は、下記を記入してご提出ください。

FAX：(0123) 72-6522（栗山町教育委員会）

ふりがな 氏 名		男・女	年齢 才
住 所			
連絡先			

☐電話にて申込みの場合は、下記までご連絡ください。

栗山町教育委員会

社会教育課 社会教育グループ

電話番号 (0123) 72-1117

受付時間 8:30～17:15（平日 月～金曜日）



⇐こちらからも
申込できます。

「栗山の社日碑—豊饒の大地を見守る神々—」

●講演内容

「栗山町の農民信仰を伝えるモニュメント—“社日碑”から開拓精神を探る—」

明治の栗山の開拓期、入植した移住者たちがもたらした民間信仰がありました。社日さん・地神さんと呼ばれ古くから作物の実りと、地域の安寧を願う農民の間に長く信仰されていた大地の神々を祀る「社日・地神」の信仰です。

栗山町内では今も、各地で大事に守られる「社日碑（地神碑・地神塔）」を見ることができます。

その社日碑建立の由来から、入植者の出身地や地区の歴史、信仰の背景などを探ります。

（町内 15 箇所の所在地：北学田神社、旧桜山小学校前、桜山第二公民館、中里会館、富士社日神社、三日月公民館、阿野呂第二公民館、南学田神社、御園神社、大井分公民館、旭台第五公民館、杵臼神社、湯地神社、森公民館、佐倉神社）

栗山の歴史を物語る「碑」の由来と価値を町民全体で共有し維持と保存を考える機会とします。



『春秋社日醮義』

大江匡弼 1789 年(寛政 1)



「三日月の地神碑」

申込はこちら↓



【問い合わせ・申込先】

栗山町教育委員会 社会教育課

☎0123-72-1117

●開催期日：令和7年11月29日(土) 13時30分～15時00分

●会場：くりやまカルチャープラザ 2階 研修室A

●申込締切：11月25日(火)

●参加料：無料

●講師：村田 文江 氏(北海道教育大学元教授・岩見沢市文化財保護委員)

現在は、辻村もと子著『馬追原野』のモデルとなった辻村直四郎家資料

を調査する「辻村家資料研究会」で活動中